

胡粉を使って、 日本画を描いてみよう!

胡粉とは、日本画に用いられる伝統的な白色で、貝が原料の絵具です。着彩のほか、発色を良くするための下地や盛り上げ材としてなど、日本画の表現の中で幅広く用いられています。

実際に胡粉を使って、色紙に絵を描いてみませんか？

展示室で清方の筆遣いをじっくり鑑賞した後に、絵を描く楽しさを味わいましょう！

当日は、お好みの描きたいものの写真やスケッチなどをご持参ください。

また、日本画材は全て当館でご用意しております。

日 時：令和5年（2023）

10月29日（日） 13時～16時30分

①13時～14時30分 ②15時～16時30分

会 場：鎌倉市鎌木清方記念美術館 ホール

対 象：どなたでもご参加いただけます（事前申込）

料 金：800円（おひとり1回につき。入館料別途）

お申し込み・問い合わせ先：鎌倉市鎌木清方記念美術館

※10月1日（日）午前9時より お申し込み受付開始

（ご参加の時間帯①か②をお選びください）

画材はすべて当館でご用意いたします。

電 話：0467-23-6405

アクセス：JR横須賀線・江ノ電「鎌倉駅」下車、
小町通りを北に徒歩7分左折。

鎌倉市鎌木清方記念美術館

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下1-5-25

Tel:0467-23-6405 Fax:0467-23-6407

Mail: kaburaki-museum@kamakura-arts.or.jp

http://www.kamakura-arts.or.jp/kaburaki

